

## 不登校は問題行動ではありません

不登校は、何らかの要因・背景により、登校しない、あるいはしたくても登校できない状況です。どのお子さんにも起こりえることであり、問題行動と判断してはいけません。お子さんが「学校に行きたくない」と言い始めたら、悩んでいる本人を孤立させないことが大切です。

本人からじっくり話を聴き、思いを受け止めましょう。  
本人の思いを尊重しながら、かかわりましょう。

お子さんが学校に行けなくなっても、まずは大人（親）が元気であることが大切です。

大人が自分自身を責めないようにしましょう。  
食事の工夫や眠りやすい環境に配慮しましょう。

一人で悩まないで  
相談してください



## 適応指導教室「やすらぎの園」のご案内

### 1. 適応指導教室「やすらぎの園」について

阿見町では、H7年4月に教育相談センター内に適応指導教室「やすらぎの園」を開設しました。

適応指導教室の通級対象となる児童生徒は、原則として阿見町内に在学する児童生徒です。心理的理由により不登校と思われる児童生徒を支援します。

### 2. ねらい

不登校は、学校・家族・社会のさまざまな要因が複雑に絡み合っていることが多くあります。児童生徒は、友人関係や学校生活・家庭生活において様々なストレスを抱えています。

そのような不登校児童生徒に適応指導の場を設け、小集団活動を通して、自立心や適応力を養い、学校生活への復帰援助と共に社会の中で生きていく力を養うことを目的としています。

### 3. 「やすらぎの園」の概要

- 開級日時 月～金曜日 9:00～15:00  
(祝日、年末年始はお休み)  
夏期休業・冬期休業期間は自由通所があります。
- 職員
  - 学校教育指導員…7名(1日当たり5名)
  - 町スクールカウンセラー 月2回在所
  - 町スクールソーシャルワーカー 月1回在所
- 活動内容
  - 学習支援(個別学習、タブレット学習、読書等)
  - 軽スポーツ(卓球、バドミントン、ドッジボール等)
  - ゲーム(トランプ、将棋、ボードゲーム等)
  - 体験活動(草花や野菜の栽培、調理実習、創作等)
  - 所外学習(施設見学や体験、筑波山登山等)
  - 通所生主体の所内行事(七夕まつり、お月見会、クリスマス会、ようこそ先輩の会、お別れ会等)
  - カウンセリング(本人、保護者)

### 4. 家庭との連携

- 保護者との定期的な面接相談を通して子どもへの理解を深め、保護者の不安を取り除いたり、家庭で取り組むべきことなどを明確にしたりします。
- 行事にはできるだけ参加していただき、子どもの様子や課題を把握するとともに、保護者同士の交流を深めます。



### 5. 学校や関係機関との連携

- 学校訪問や電話連絡・相談を密に行い、共通理解を図りながら支援します。また、中学校不登校支援教室\*へは指導員が随時訪問し、支援内容や方法について相談します。
- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、医療機関等から随時、指導・助言をいただき支援します。

#### \* 中学校不登校支援教室 (令和2年4月設置)

各中学校の不登校支援教室では、不登校傾向の生徒に、教室以外の校内での居場所を保障して、心の安定や社会的自立に向けた支援及び学習支援を行い、学校・学級復帰が図れるようにしています。

「やすらぎの園」では、通級生徒の学校(学級)復帰のステップとして、不登校支援教室との連携を図りながら学校・学級及び不登校支援教室への登校を支援します。

## ◆ 通級までの流れ

何らかの理由で学校に登校することができない…

電話での申し込み ☎ 888-1225



学校と相談のうえ、保護者または学校職員から申し込みます。面接・見学の日時を決めます。

入級相談 見学・体験

本人・保護者・指導員による面談をし、「やすらぎの園」を見学したり体験したりします。通級を希望する場合は、通級開始日、通級方法、時間等を相談し、「仮通級申込書」を提出します。

仮通級 …自分のペースにあった曜日や時間に通級

学校と連携しながら経過観察し、支援します。

1か月を目安に本通級がふさわしいか検討します。本人・保護者と面談を行い、支援方針を説明します。「通級申込書」「教育相談資料(学校用)」をお渡ししますので、学校へ届けてください。

(学校から相談センターへ書類が届き、通級開始となります。)

通級

学校、関係機関と連携しお子さんを支援します。定期的に本人及び保護者との面談を実施します。



「やすらぎの園」での活動を通して


自分のペースで安心して過ごせるようになります。  
自分の気持ちを心配なく話せるようになります。  
自分の計画でやりたいことができるようになります。

※「やすらぎの園」への通級は、出席扱いになります。

◆「やすらぎの園」での基本的な日程

登所 9:00	「おはようございます」
個別学習 9:00～11:00	一人又は先生と静かに過ごす時間 学習の時間（休憩は随時） 個別の計画で学習・読書… 
ふれあいの時間 11:00～12:00	ラジオ体操 散歩 友だちや先生と室内で過ごす時間 （トランプ・ゲームなど）
昼食・昼休み 12:00～13:00	友だちや先生と一緒に弁当 
小集団活動 13:00～14:30	友だちや先生と活動する時間 月曜日 リフレッシュ 火曜日 運動 水曜日 チャレンジ 木曜日 創作 金曜日 運動 
片付け 14:30～14:45	身の回りのそうじ
一日の振り返り 14:45～15:00	帰りの会
退所 15:00	「また明日、元気に登所しよう」

◆「やすらぎの園」の活動

- ◇ リフレッシュの日  
公園散策 室内ゲーム DVD鑑賞 施設見学等
- ◇ 創作活動の日  
ストーンペインティング 折り紙 リースづくり  
どんぐりアート 陶芸 ビーズアクセサリー等
- ◇ 読書・栽培の日  
読書 野菜や花の栽培等 
- ◇ 調理実習の日  
収穫した野菜を使っでの調理 アイディア料理
- ◇ 運動の日  
バドミントン 卓球 野外レクリエーション等

※ その他、子どもたちの考えでいろいろなことができます。

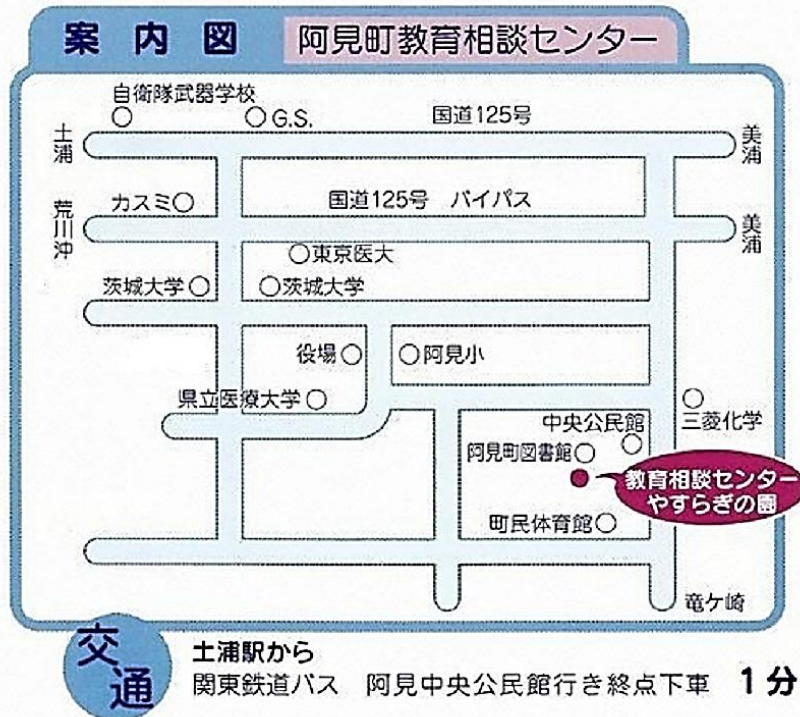
適応指導教室「やすらぎの園」のご利用

適応指導教室  
「やすらぎの園」への通級

電話 029 (888) 1225  
曜日 月曜日～金曜日  
（祝日、年末年始は除く）  
時間 9:00～15:00



※ 通級は、原則として、保護者の送迎によります。  
ただし、中学生で自転車通級を希望する生徒は、在籍校  
校長から許可を得て通級することができます。



（令和3年8月作成）

適応指導教室  
「やすらぎの園」の  
ご案内

不安や悩みで  
困っているお子さんに  
心のやすらぎを



阿見町教育相談センター

〒 300-0333  
茨城県稲敷郡阿見町大字若栗 1838-24  
電話 029-888-1225  
FAX 029-888-0551  
Eメール kyoikusodan-ofc@town.ami.lg.jp